

デーリー東北
2016年(平成28年)11月29日(火曜日)(22)

高度な技術者育成へ



協定書に署名し握手を交わす長谷川明学長(左)と
一戸利則校長=28日、八戸工業大

八工大と八工高 教育、研究で連携協定

八戸工業大(長谷川明学長)と青森県立八戸工業高(一戸利則校長)は28日、教育と研究に関する連携協定を締結した。両校の専門性を生かし相互に協力する

ことで、人材育成などに向けた取り組みを強化する。同大は今年3月に岩手県立種市高と協定を結んだが、青森県内の高校とは初連携の内容は、学生や生

徒の教育と研究に関する事業、教員の資質向上など。両校はこれまでも、大学が高校生をインターンとして受け入れたり、大学生が高校で教育実習をしたりするなど連携を続けてきた。今回の締結で、より組織的にこれらの取り組みを広めることが可能となる。

この日、同大で開かれた調印式で、長谷川学長と一戸校長が協定書に署名した。長谷川学長は「技術を高度化して展開できる人材が求められている今、(今回の締結は)地域の工業を拡大していくための第一歩だと思う」、一戸校長は「次世代の工業を担う技術者を育成し、地域に貢献できた」とそれぞれ抱負を述べた。

(玉川那津美)